

帝國美術院會員  
東京美術學校教授

岡田三郎助先生・丹羽禮介先生共著

新刊 學校家庭

圖畫描き方の基本と其の画集

菊一全刊 菊  
帳装 ンリブ  
錢十五圓二金價定  
錢八十金料送

繪畫演習の  
基本形の取  
り方を簡單  
に然も明確  
に標示す!!

作畫の第一階梯として最も必要な事は基本型の取扱方である。若し其を無視して自然を寫し物象を描かんと爲るも全く無駄な努力である。而して繪畫の基本型は、一圓型(卵圓形、半圓等)二、三角型(不等邊三角形、二等邊三角形等)三、四角型(長方形等)の三種であつて、之等の配置、交錯に基いて諸種の物體が如何に簡單に明確に描き出さるゝかを兒童に會得させれば作畫の興趣を喚起し、觀察力と創造力を助長し、完全圖畫教育の効果を擧げ得ると云ふ見地から著者は國定圖畫、新定圖畫帖尋三、四、五、六年の綜てに亘り一基本型の取方と描方を示し、尙畫集を附して自由自在に其應用の範圍を示す、初等教育圖畫擔任の先生並各家庭の御必備御使用を希ふ。

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
| 帝國美術院會員<br>東京美術學校教授<br>岡田三郎助<br>丹羽禮介<br>共著 | 三版                                     | 五版                                     | 六版                                     |
| 學校教育略畫集と其の描き方                              | 學校應用圖案畫集と其の描き方                         | 學校クレヨン畫集と其の描き方                         | 學校クレヨン畫集と其の描き方                         |
| 菊一全刊 菊<br>帳装 ンリブ<br>錢十五圓二金價定<br>錢八十金料送     | 菊一全刊 菊<br>帳装 ンリブ<br>錢十五圓二金價定<br>錢八十金料送 | 菊一全刊 菊<br>帳装 ンリブ<br>錢十五圓二金價定<br>錢八十金料送 | 菊一全刊 菊<br>帳装 ンリブ<br>錢十五圓二金價定<br>錢八十金料送 |

新刊 中心 手工學 習指導

從來の唯單に指導者の結込主義に依る機械的、他律的の模倣製作の規範から脱して、兒童目から自己の生活から學習の題材を選擇し、表現の材料を蒐集し、形狀寸法構成を立案し、自律的に自己發見の技巧に依つて藝術的、並科學的製作並爲さしめ得る様に力め、作法の會得と創作の暗示を與ふべく遺憾なきを期して居ります。從つて初等教育家、手工科指導者の無二の寶典です、必携を希ひます。

發行所 東京市牛車町九番地 中區 文庫書店 電話 替東 牛車 達三 三三 三三 番番

東京女子高等師範學校教授  
同附屬高等女學校主事 倉橋惣三氏著

# 幼稚園雜草

◇四六判特製美本函入  
◇定價金貳圓五拾錢  
◇送料金拾八錢  
◇紙數五百二十餘頁

東京市日本橋區大傳馬町二丁目  
内田老鶴圃

振替東京一三二四六番  
電話浪花一三三三五番

## 最新刊

教育の理論を説いた書は多い、方法を教へた書は更に多い。しかし教育の心を語つた書は少ない。とけわけて眞に幼兒の生活に觸れた書は更に少ない。現代の日本が生んだ唯一の幼兒教育の權威たる著者は、永くお茶の水の幼稚園の主事として令名噴々たる人、本書は著者が多年幼兒の間に在つて體得した独自の感想と考察とを述べて、幼兒の生活を中心とした人間教育の眞意を味到せしめんが爲めに、教育者と家庭の母とに贈つたものである。或は詩趣に充ちた感想文があり、或は著者の理想國を描いた創作があり、或は著者の溫容を彷彿せしむる講話があり紀行觀察録がある。豊かなる興味と深き感銘と清き教訓とは、そのまゝ著者の心よりの讀者の胸へ流れ渡つて盡きないものがあらう……

◇本書内容目次◇  
 一 幼稚園の前途  
 二 人間の偉大  
 三 幼稚園の偉大  
 四 幼稚園の偉大  
 五 幼稚園の偉大  
 六 幼稚園の偉大  
 七 幼稚園の偉大  
 八 幼稚園の偉大  
 九 幼稚園の偉大  
 十 幼稚園の偉大

◇幼兒に聽かせるお話  
 倉橋惣三先生序  
 日本幼稚園協會編  
 定價 參圓八拾錢  
 送料 拾八錢

◇幼稚園保育要目  
 萬國幼稚園協會案  
 日本幼稚園協會譯  
 倉橋惣三先生序  
 定價 壹圓五拾錢  
 送料 拾貳錢

◇四六判特製美本函入  
 ◇定價金貳圓五拾錢  
 ◇送料金拾八錢  
 ◇紙數五百二十餘頁

東京市日本橋區大傳馬町二丁目  
内田老鶴圃

振替東京一三二四六番  
電話浪花一三三三五番